

**806 シリーズ**  
**セントラルヒーティング・クッキングストーブ**  
806-18(18kW)  
806-24(24kW)

**計画・設置・ユーザーマニュアル**



**(株)トモエテクノ**

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2-6  
TEL 03-3254-2514 FAX 03-5256-0655  
URL <http://www.tomoe-techno.co.jp>

## 目次

1. はじめに.....	3
1.1 ストープの概略と使用方法の概説.....	3
1.2 付記.....	3
2. 設置前のご注意.....	4
2.1 離隔距離.....	4
2.2 燃焼空気口.....	5
2.3 煙突の条件と高さ.....	5
2.4 重量と寸法.....	6
3. 設置に際してのご注意.....	7
3.1 配管接続ボックス“AS”.....	7
3.2 高さと水平.....	10
4. 806 シリーズの仕様.....	11

## 1. はじめに

TIBA 社製セントラルヒーティング・クッキングストーブをお選び頂き、ありがとうございます。Tiba 社では 100 年以上前からクッキングストーブを生産しております。

私どもの製品は長年改良を重ねており、806 シリーズは最先端かつ最新式のモデルです。806 シリーズをご使用頂く際は、当マニュアルをご覧いただき、特に、「正しい設置方法」と「正しい使用方法」にご留意下さい。

### 1.1. ストーブの概略と使用方法の概説

ZH806 製品は、長さ 40cm までの薪を燃焼して使用するセントラルヒーティング・クッキングストーブです。806 シリーズは 18kW 及び 24kW 型があり、この数値はセントラルヒーティングシステム(熱交換器)の熱出力を表します。また温水及び輻射熱のトータル出力は約 25kW～32kW です。

上部フロントドア及び上部ハッチから薪を投入することができます。最初に薪を投入する際は 18kg 程度まで投入可能ですが、燃料補充の際は、14kg 程度を上限としてください。

### 1.2. 付記

806 シリーズに関するご質問等は、お客様の国内設置業者または TIBA 社の代理店にお問い合わせ下さい。

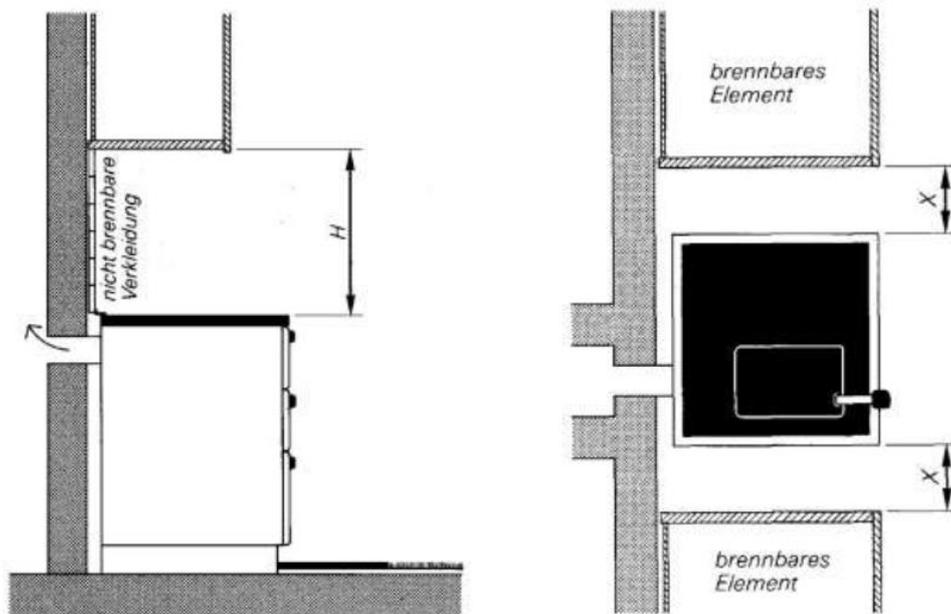
## 2. 設置前のご注意

簡易作業工程を行う際、以下の計画ガイドラインを順守してください。またガイドライン不順守の際は、システム異常及び危機的状況につながる恐れがあることをご理解ください。

### 2.1 離隔距離

以下の可燃性材への安全距離はスイス用ガイドラインとなっているため、お客様の国内向けガイドラインに適用していない可能性があります。そのためお客様の国内用ガイドラインを確認して頂き、そちらを順守してください。

上部	厨房フード(不燃材)まで 73cm
横(左右)	キッチン食器棚(例:木製の場合)とは 30cm はスペースを空ける TIBA 社製 TU15 または AS6 使用の場合は 15cm
壁	806 シリーズと直接接する場合は、90 分間の耐火性を持つ、防火認定 EI90 を受けている不燃性材を使用する
床	床下には厚さ 6cm の板石、または 40cm 程度の不燃性コンクリート床



## 2.2. 燃焼空気口

最近は気密性の高い最新式住宅が多く建てられているため、クッキングストーブに十分な空気を供給する通気口の設計を検討する必要があります。

燃焼空気用フランジ接続部は、直径で100mmです。そのため、床や壁に100 × 100mmの開口部を設けることを推奨致します。

また、1時間あたりの空気流量は、燃焼定格出力×3 m<sup>3</sup>/h で算出されます。

- 6kWの薪ストーブの場合(1時間当たり2kgの薪を使用) = 20 m<sup>3</sup>/h
- 806シリーズ(30kW)クッキングストーブの場合(1時間当たり9kgの薪を使用) = 90 m<sup>3</sup>/h

806シリーズクッキングストーブ用燃焼空気入口は、クッキングストーブ架台の真上、左右どちらにも取付け可能です。また空気供給口は、4か所あり、背面、全面、底面、側面のいずれかに接続することができます。



## 2.4 重量と寸法

搬送・設置の際、床下の構造がストーブやクッキングストーブの重量に耐えられるタイプのものかどうかをご確認ください。

モデル(タイプ)	重量(kg)
Termica・Termica Plus	580 kg
Cristia	250 kg - 350 kg
806	270 kg
AS 付き 806	300 kg
614(鋳鉄製トッププレート)	130 kg
614(セラミックガラス製トッププレート)	100 kg
624(鋳鉄製トッププレート)	170 kg
624(セラミックガラス製トッププレート)	130 kg
634	190 kg
674	250 kg

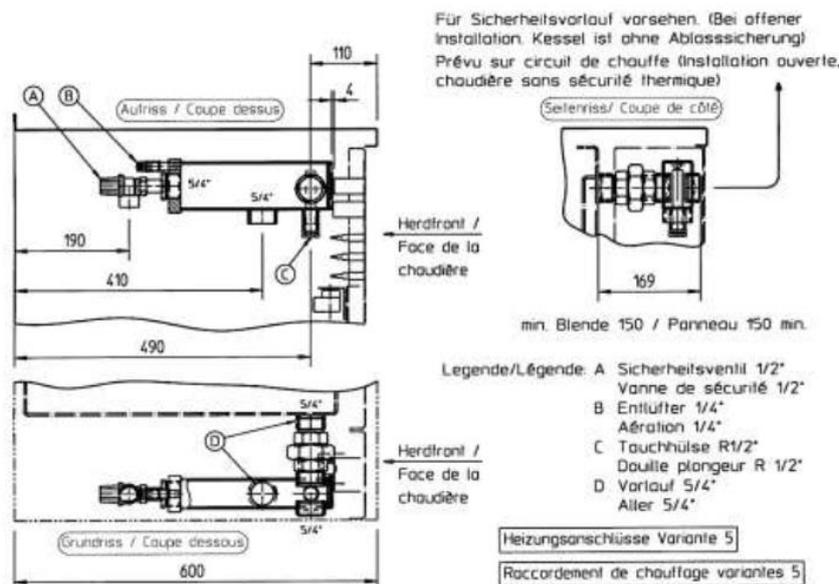
### 3. 設置に際してのご注意

#### 3.1 配管接続ボックス“AS”

806 の行きと戻りの全ての配管が配管接続ボックス“AS”内を通ります。

- a) ポンプ及び排出用安全装置が機能しない場合、安全弁、 $\frac{1}{2}$ "接続管、排水管、弁が 3.0 bar で開く仕組みになっています。
- b) システム内の空気を抜くための空気抜き。
- c) 温度センサーの開放、ポンプ及び制御装置が内蔵されており、所定位置に固定されているかを確認してください。確認できないとポンプは作動しない仕組みです。
- d) 806 から貯湯タンク/ポンプへの温水配管、 $\frac{5}{4}$ "管用メスねじ
- e) 排出用安全装置、新鮮な水を供給する  $\frac{1}{2}$ " のメスねじ  
806 内で電源損失及びポンプの不調が生じた場合の緊急排水のため、少なくとも 2.0 bar 圧力下で、安全装置が作動いたします。
- f) 排出用安全装置、排水管につながる  $\frac{1}{2}$ " オスねじ  
この接続部は、安全弁を開口し水を下水に排水する際に使用されます。
- g) 貯湯タンク/ポンプから 806 までの冷温水管路(戻り配管)、 $\frac{5}{4}$ "管用雌ねじ
- h) 排出用安全装置センサーの接続/開口

床の間または壁の間を通して 806 へ配管を接続することを推奨します。また冬期の間、重大な危険につながる恐れがあるため配管の凍結がないようご注意ください。



B: 空気抜き

A:安全弁(排水管へ)  
3/4"管用メスねじ

D:管路(タンクへ)  
5/4"管用メスねじ

C:温度センサー  
PT 1000 / 180 °C

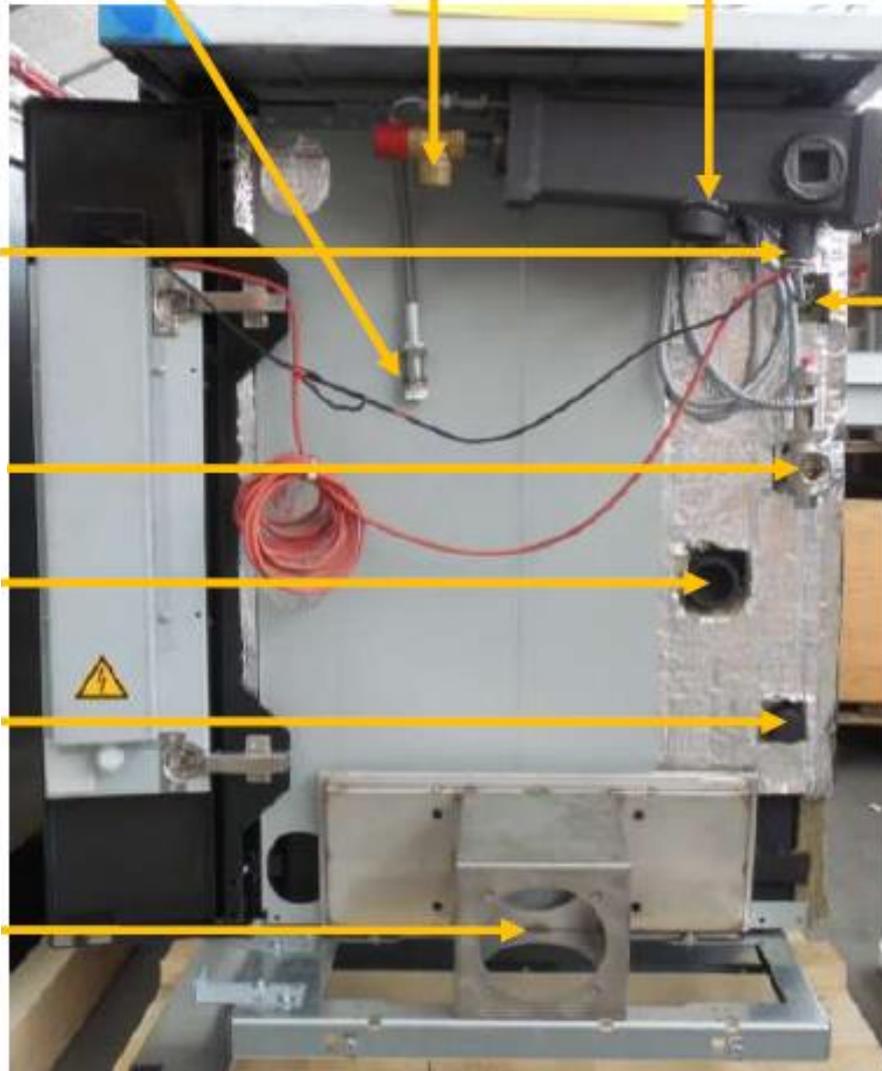
H:排出用安全装置センサー

E:排出用安全装 (水道水より)  
3/4" 管用メスねじ

G:戻り配管(タンクより)  
5/4" 管用メスねじ

F:排出用安全装置  
(排水管へ)  
3/4" 管用オスねじ

外側空気入口(通気口)  
100 mm チューブ状



(D+G) ZH-806 配管(タンクへの行き来)  
1と1/4” または5/4”管用内側メスねじ  
循環の行き来用の2つの接続部

タンク: 冷水道水及び温水の接続部  
1と1/4” または5/4”管用外側オスねじ  
水の行き来用の2つの接続部

熱回路及びストーブ循環ポンプ  
1”管用内側メスねじ  
管の内径は約22mm-30mm  
2つはストーブ用の、2つは床暖房用の4つの接続部



(E) ZH-806 排出用安全装置  
(A) ZH-806 安全弁  
3/4” 管用内側メスねじ  
水道水から、そしてキッチンの排水管への2つの接続部

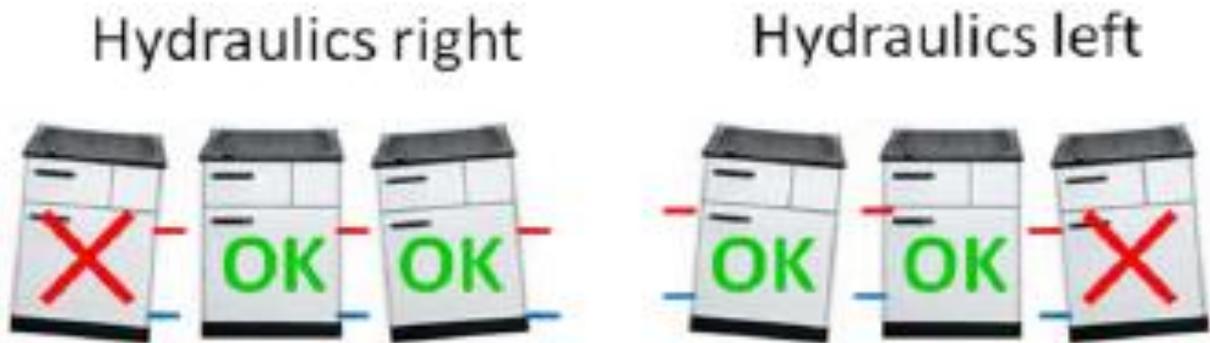
ソーラー集熱器までの行き来のパイプ接続  
管の外径は22mm

こちらのタイプが日本国内で利用できない場合、10cm 管を提供させて頂き、既存の配管に接続させるか、または弊社のソーラー集熱器をご使用頂く場合は、全ての配管を弊社で提供させて頂きます

(F) ZH-806 排出用安全装置  
3/4” 管用オスねじ  
排水管への1つの接続部

### 3.2 高さと水平設置

設置の際、最も重要な点は 806 を傾斜角度 0° で水平に設置することです。また、配管接続から離して対応することです。こうすることで、806 の熱交換器内部の空気が溜まってしまふことを防ぎます。



## 4. 806 シリーズ技術データ

設置タイプ	固形燃料使用のクッキングストーブ; はめ込み型または独立型		
製品名	モデル 806-18	モデル 806-24	
<b>認証</b>			
EU(欧州連合)に準じて認証済み	DIN EN 12815		
CH(スイス) 認証書	Holzenergie Schweiz (Qualitatssiegel): 0114/15		
CH(スイス) 認証書	VKF-Nr. : 17140		
<b>寸法及び重量</b>			
H / B / T (はめ込み型)	cm	90cm(85cm) / 62cm / 60 cm	
H / B / T (独立型)	cm	90cm(85cm) / 67cm / 60 cm	
燃焼室 H / B / T	cm	60cm / 23cm / 44 cm	
灰箱量	d m <sup>3</sup>	9,4 d m <sup>3</sup>	
火格子のサイズ	m <sup>2</sup>	0,104 m <sup>2</sup>	
制限のない火格子のサイズ	c m <sup>2</sup>	217c m <sup>2</sup>	
排気接続部	mm	120mm × 280mm または 150mm の直径	
クッキングプレート B / T (Guss)	cm	50cm / 53,5 cm	
上部ハッチ B / T	cm	18cm / 32 cm	
重量	kg	270kg	
<b>燃焼値</b>			
平均ドラフト(煙突ドラフト)	Pa	18Pa	20Pa
平均排気温度	°C	180°C	204°C
定格電力での燃焼時間	h	約 2,5h	約 2h
薪の再補充量	kg	15kg	
燃焼効率	%	83%	83%
<b>発熱量</b>			
含水量	l	30l	
最小熱交換器の流れ(Δt=20°C)l/h		780 l/h	1040 l/h
作動圧力	bar	3bar	
試験圧力	bar	6bar	
最小戻り温度	°C	55°C	
総定格電力	kW	24kW	32,4kW
定格水電力	kW	18kW	24kW
部屋への放熱/煙突放射損失	kW	6kW	8,4kW
<b>煙突用計算値</b>			
高温ガスの質量流	g/s	17,9g/s	23,8g/s
806 の出口での排気温度	°C	220°C	270°C
ドラフト必要条件	Pa	18Pa	20pa